

令和2年度

事業報告書

公益財団法人 堺市教育スポーツ振興事業団

目 次

I 法人の概況	1
1. 設立年月日	1
2. 定款に定める目的	1
3. 定款に定める事業内容	1
4. 所轄官庁に関する事項	2
5. 会員の状況	2
6. 主たる事業所所在地	2
7. 出資者等の状況	2
8. 役員等に関する事項	2
9. 職員等に関する事項	3
10. 当年度における許認可に関する事項	3
II 事業の実施状況	4
1. 放課後児童対策受託事業	5
2. 青少年健全育成自主事業	8
3. スポーツ振興自主事業	9
4. スポーツ施設管理運営事業	14
5. 収益事業等	16
6. 重要な契約に関する事項	17
7. 庶務事項	17
III 法人の課題	19
IV 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実	19

I 法人の概況

1. 設立年月日

平成8年12月5日

(注) 平成24年3月に大阪府知事から公益財団法人の認定を受け、平成24年4月1日に移行登記を完了し、公益財団法人堺市教育スポーツ振興事業団に名称変更した。

2. 定款に定める目的

この法人は、スポーツ・レクリエーションの振興を通じて、堺市民が健康で人間性豊かな生活を送り、かつ良好なコミュニティを形成すること及び青少年活動の振興を通じて、青少年自らが自主性と社会性を育み、心身ともに健やかに成長することに寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

(1) この法人は、定款に定める目的を達成するために次の事業を行う。

① スポーツの振興を図り、市民の健康の増進と体力づくりを推進する事業

(イ) スポーツ指導者の養成事業

(ロ) 市民の体力・健康・生きがいをづくり、及びレクリエーション事業

(ハ) 各種大会・競技会等の開催、招致事業

(二) 広報及び情報化事業

(ホ) 交流事業

(ヘ) 団体等の育成事業

(ト) 調査、研究事業

(チ) スポーツ施設の管理運営受託事業

② 放課後等における青少年の健全な育成を推進する事業

(イ) 放課後児童対策受託事業

(ロ) 青少年指導者の養成事業

(ハ) 各種大会・行事の開催

(二) 青少年活動の振興事業

(ホ) 広報及び情報化事業

(ヘ) 団体等の育成事業

(ト) 調査、研究事業

(チ) 青少年教育施設の管理運営受託事業

③ その他この法人の目的を達成するために必要な事業

(2) (1)の各事業は、大阪府内で行うものとする。

4. 所轄官庁に関する事項

大阪府総務部法務課

5. 会員の状況 該当なし

6. 主たる事務所所在地

所在地 大阪府堺市東区北野田 1077 アミナス北野田 3階

電話番号 072-294-6111 (代表)

7. 出資者等の状況

(出資者)

(出資金額)

(比率)

堺 市

300,000,000 円

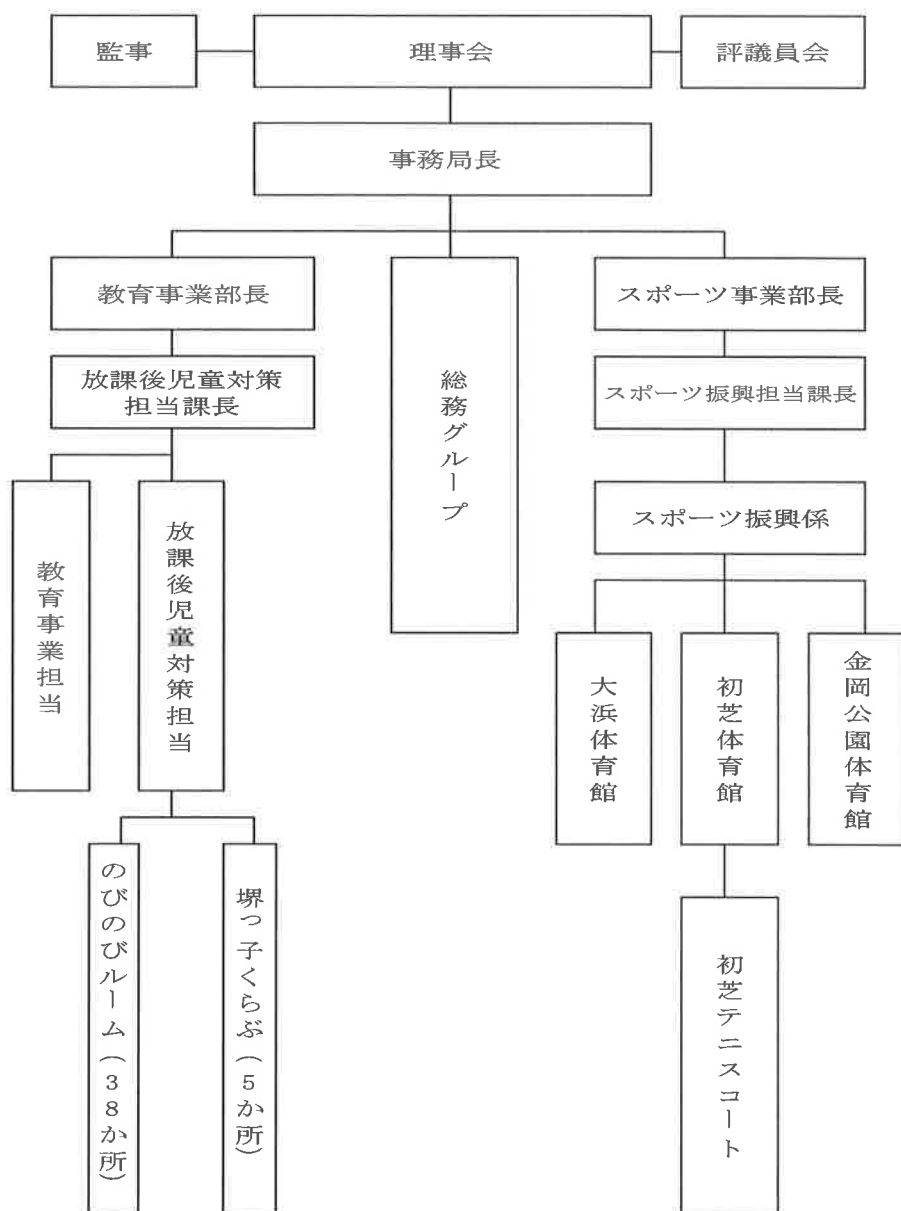
100.0%

8. 役員等に関する事項

職名	氏名	常勤・非常勤の別	備考
評議員	大町 むら子	非常勤	堺市女性団体協議会 副委員長
評議員	田村 仁彦	非常勤	社会福祉法人堺市社会福祉事業団 施設部長
評議員	野田 善生	非常勤	堺市ボランティアスポーツ指導者会 会長
評議員	山本 章雄	非常勤	大阪府立大学 名誉教授
評議員	辻本 修一	非常勤	元関西大学 特任教授
理事長	登り山 正嗣	常勤	(公財)堺市教育スポーツ振興事業団 理事長
常務理事	田代 扶美雄	常勤	(公財)堺市教育スポーツ振興事業団 常務理事兼事務局長
理事	吉武 信二	非常勤	大阪府立大学 大学院 人間社会システム科学研究科 教授
理事	富山 浩三	非常勤	大阪体育大学体育学部 教授
理事	金澤 正巳	非常勤	堺市自治連合協議会副会長兼議長
理事	中西 一郎	非常勤	堺市スポーツ少年団 本部長
理事	井澤 研治	非常勤	堺市スポーツ協会 常任理事
監事	森田 茂	非常勤	公認会計士
監事	掛川 豊弘	非常勤	税理士

9. 職員等に関する事項

(1) 組織図



(2) 職員の状況

(令和2年7月1日時点)

区分	常勤	非常勤	短期・短時	人材派遣
職員数(人)	13	69	601	1

10. 当年度における許認可に関する事項

収益事業に係る飲食物販売事業の申請、認可

Ⅱ 事業の実施状況

当事業団は公益財団法人として、次代を担う健全で逞しい堺っ子を育てるため、堺市からの委託を受けて、子どもが放課後も安全に過ごせる環境を提供する「のびのびルーム」事業と「堺っ子くらぶ」事業を実施し、働く保護者が安心できる子育て支援に努めている。また、スポーツを通じて堺市民の健康と体力づくりを推進するとともに、スポーツ団体の育成や支援を行い、スポーツの振興を図るため各種事業を実施することにより、「スポーツタウン堺」の実現に寄与している。

「のびのびルーム」事業と「堺っ子くらぶ」事業では、小学校の余裕教室等を利用した市内43か所の事業所で、約620人の指導員が約4,900人の児童を預かり、放課後から夕方まで安全に過ごせるよう適切に運営した。

青少年健全育成自主事業では、「チャレンジキャンプ自然体験塾 in 岬」を予定していたが、新型コロナウイルス感染症のため中止した。令和2年11月18日に槇塚台小学校ののびのびルームにおいて指導員および利用児童 約40人の参加による、ハートプログラムを実施した。

スポーツ振興自主事業では、各種スポーツ教室の開催（スポーツ教室事業）や各種イベント・競技会の開催（スポーツイベント事業）を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により多くの教室、イベント等を中止せざるを得なかった。その他、グラウンド・ゴルフ等のニュースポーツの普及やスポーツ団体の育成・支援等（スポーツ振興事業）を通して地域スポーツの振興を図った。

スポーツ施設管理運営事業では、大浜・初芝・金岡公園体育館及び附属施設の管理運営を堺市の指定管理者として適切に業務を遂行した。

1. 放課後児童対策受託事業

1-(1) 事業概要

ア. のびのびルーム

放課後等における児童の健全育成と子育て支援をはかるため、市内38か所で小学校の余裕教室等を利用し、小学1年生から6年生を対象に実施。

約4,300人の児童が約560人の指導員のもと、集団による遊び・スポーツ活動を通じて、自主性・協調性・社会性を養っている。

ルーム開設時間

平日	放課後から午後7時
土曜日及び夏休み等長期休業期間	午前8時から午後7時

イ. 堺っ子くらぶ事業

子どもたちが豊かな放課後等を過ごせるよう、児童の健全育成と子育て支援に加え、待機児童の解消や保護者ニーズへの対応を含めた総合的な子育て支援事業を市内5か所で展開。

小学校の余裕教室等を利用し、小学1年生から6年生の約620人の児童に対し、約60人の指導員による、のびのびルームとすくすく教室を実施した。

・のびのびルーム

児童在籍数 約260人

ルーム開設時間

平日	放課後から午後7時
土曜日及び夏休み等長期休業期間	午前8時から午後7時

・すくすく教室

児童在籍数 約360人

ルーム開設時間

平日	放課後から午後5時
土曜日及び夏休み等長期休業期間	午前9時から午後5時

○ルーム別児童数一覧(令和2年5月1日現在)

○のびのびルーム(38校)

区	ルーム名	児童数
堺区 12校	錦西	89
	市	115
	錦綾	54
	錦	57
	熊野	73
	榎	260
	三国丘	166
	英彰	133
	新湊	110
	安井	45
	大仙	150
	神石	74
北区 13校	東浅香山	166
	新浅香山	61
	五箇荘	175
	五箇荘東	183
	新金岡	183
	新金岡東	71
	光竜寺	77
	大泉	35
	北八下	125
	金岡	204
中百舌鳥	224	
百舌鳥	200	
西百舌鳥	115	

区	ルーム名	児童数
南区 13校	城山台	96
	福泉中央	126
	桃山台	64
	竹城台	55
	竹城台東	51
	三原台	125
	泉北高倉	88
	はるみ	103
	槇塚台	114
	茶山台	64
	上神谷	51
	新檜尾台	95
	原山ひかり	102
合計(人)		4,279

○堺っ子くらぶ(5校)

区	ルーム名	児童数
堺区	三宝	180
	少林寺	38
	大仙西	55
西区	向丘	138
	鳳	210
合計(人)		621

総合計(人)	4,900
--------	-------

1-(2) 指導員研修

主任指導員のリーダーシップやマネジメントの向上及び日常のルーム運営に携わる指導員等の能力向上を図るため、新型コロナウイルス感染症の対策を取りながら、年間を通して次の研修を行った。

実施月	回数	研修テーマ	講師	受講対象者	人数
7・8・10・12・3	6	新任指導員研修会	本部職員	新任指導員	108
6・12	2	学習アドバイザー連絡会	本部職員	学習アドバイザー	5
7	2	救命講習 (AED講習を含む)	堺市消防局	全指導員	33
9	2	発達障害理解研修	本部職員	全指導員	113
各区域年3回	6	区域別主任指導員研修	本部職員	主任指導員	150
11	1	准・副主任研修	本部職員	准・副主任指導員	47



発達障害理解研修

1-(3) その他主な取組

ア. 新型コロナウイルス感染症の対策

のびのびルーム、堺っ子くらぶにおける新型コロナウイルス感染症対策の運営について、独自マニュアルを作成し、各ルームで同対策に取り組んだ。

国の補助金等を活用し、すべてのルームに消毒液、非接触体温計、空気清浄機等の物品を配置した。

イ. 大学等との連携

羽衣国際大学と連携し鳳小学校堺っ子くらぶにおいて、大学生と児童の年間交流を実施した。

7月8日から22日の間、5ルームにおいて、各40名程度を対象に、ブレイザーズスポーツクラブによるスポーツ教室を開催した。



大学生との年間交流



スポーツ教室

ウ. ICT 環境の整備

指導員の事務の軽減や迅速な情報伝達に向けて、のびのびルーム38か所にノートパソコン及び本部とのネットワーク回線（閉域網）を整備した。

2. 青少年健全育成自主事業

「チャレンジキャンプ自然体験塾in岬」については、新型コロナウイルス感染症のため中止した。

なお、同事業の協力団体である一般社団法人大阪府青少年活動財団を講師として、1か所ののびのびルームにおいて、児童の人間関係の構築、コミュニケーション能力の育成に向けた活動「ハートプログラム」を試験的に実施した。

- 実施日 令和2年11月18日(水)
- 場所 槇塚台小学校のびのびルーム
- 参加者 指導員および利用児童 約40名

3. スポーツ振興自主事業

3-1) スポーツ教室事業

市民のだれもがスポーツを気軽に楽しむことができるように、またスポーツを通じて体力の保持・増進を図り、健康で豊かな生活が送れるよう、子どもから高齢者まで幅広い世代の方が、それぞれの体力や年齢、技術等に応じて参加できる、体操・球技・トレーニング等多種多彩なスポーツ教室を開催した。

ア. スポーツ教室

(単位:人)

名称 年度	大浜体育館	初芝体育館	金岡公園体育館	合計
元年度	11,618	23,405	20,694	55,717
2年度	7,476	14,912	14,331	36,719



幼児体操 (金岡)



走り方教室 (大浜)



弓道教室 (初芝)



健康アップ (エアロビクス) (金岡)

イ. ジュニアスポーツ教室

オリックス野球クラブと連携して、「オリックス・バファローズ野球教室」を実施した。

(単位:人)

堺ジュニアスポーツ教室 新型コロナウイルス感染 拡大に伴い中止	元年度	397
	2年度	—
オリックス・バファローズ野球教室 令和3年3月14日(日) 金岡公園野球場 親子ティーボール教室	元年度	180
	2年度	90



オリックス野球教室

ウ. ジュニア育成クリニック

堺ブレイザーズと連携して、バレーボールに関する専門性の高い実技と講義が混合したカリキュラムを実施した。

(令和2年11月14日(土)、15日(日) 日本製鉄堺体育館)

参加人数	元年度	57
	2年度	56

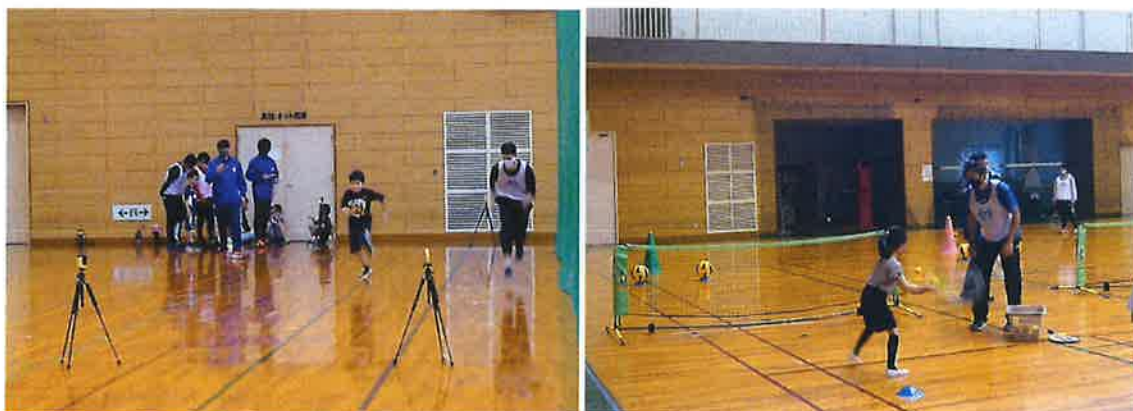


実技の様子

エ. ゴールデンエイジプログラム事業

小学生に対して、様々な身体運動を交えた最適なトレーニングメニューを実施することで、発達についての基礎固めや種目への適正を見だし、スポーツを始める、またより深くスポーツと向き合う機会を提供した。

開催日	会場	参加者数
令和2年11月7・8日	大浜体育館	28人



実技の様子

3-(2) スポーツイベント事業

ア. 2020がんばれ小学生綱引選手権 in SAKAI

綱引競技を通して子どもたちの健全な心と体を育み、仲間との関わりを深め、スポーツの楽しさを体験し、併せて他府県の子どもたちとの交流を深めることを目的として開催していたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止した。

元年度	参加チーム	15	2年度	参加チーム	(中止)
	参加者数(人)	165		参加者数(人)	(中止)

イ. 大阪国際親善柔道大会

第17回 KIWI CUP 国際少年柔道大会

柔道を通じて少年少女の心身の健全育成を図るとともに、将来、国際親善に寄与できる人材を育成することを目的として開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止した。

3-(3) スポーツ振興事業

ア. 無料開放事業

障がいのある児童・生徒及びその保護者を対象として、各館において概ね月に一回無料開放事業を実施した。

年度	名称	大浜体育館	初芝体育館	金岡公園体育館	合計
	区分				
元年度	開催日数	12	12	11	35
	参加者数(人)	132	171	116	419
2年度	開催日数	12	7	9	28
	参加者数(人)	20	61	92	173

イ. ニュースポーツ普及事業

ニュースポーツの普及・振興を図るため、各体育館にニュースポーツ用具を配置し、貸出を行った(貸出対象は団体)。

体育館名	延べ団体数		貸出用具
	元年度	2年度	
大浜体育館	72	0	カローリング シャフルボード バウンドテニス グラウンド・ゴルフ ターゲット・バードゴルフ ボッチャ
初芝体育館	33	5	
金岡公園体育館	82	94	
総数	187	99	



ボッチャ



グラウンド・ゴルフ

ウ. スポーツ指導者養成・活用

スポーツ教室を指導する体育実技指導員及びスポーツリーダーバンク指導者又は堺市地域スポーツ指導者を対象に資質向上のため、他機関との連携により研修会を開催した。

○救命救急実技研修

実施日	場所	内容	参加者数 (人)
6月29日(月)	金岡公園体育館	心肺蘇生・AED実技研修	13
7月20日(月)	初芝体育館	心肺蘇生・AED実技研修	12
3月1日(月)	大浜体育館	心肺蘇生・AED実技研修	11

○堺市地域スポーツ指導者養成講座

地域や職場においてスポーツ指導者として活躍してもらうことを目的にした連続講義を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止した。

○堺市健康スポーツリーダーバンク事業

市民からのスポーツ指導者の要請や学校教育における運動部活動に対し専門的な技術指導者の紹介を行った。

堺市健康スポーツリーダーバンク登録者数

(推薦団体別)

(令和3年3月31日現在)

推薦団体	登録者数(人)
堺市スポーツ協会・スポーツ少年団	28
堺市ボランティアスポーツ指導者会	3
公益財団法人堺市教育スポーツ振興事業団	13
堺市中学校運動部活動技術指導者関係	120
その他	10
合 計	174

(種目別)

種目	登録者数(人)	種目	登録者数(人)	種目	登録者数(人)
陸上競技	12	相撲	10	アーチェリー	1
卓球	16	バレーボール	16	空手道	3
ソフトテニス	12	サッカー	15	総合	2
ソフトボール	8	トレーニング	1	インディアカ	2
柔道	4	バスケットボール	15	水泳	4
剣道	9	バトミントン	2	バウンドテニス	1
ハンドボール	1	弓道	1	テニス	1
野球	11	トランポリン	3	その他	23
軟式野球	3	少林寺拳法	2		

※推薦団体別の登録者数と異なるのは、一人で多種目の登録を行っているため。

エ. スポーツ情報の提供

各スポーツイベント事業では広報さかいでのPRと、事業団ホームページによる情報の発信をリアルタイムに行った。

オ. スポーツ団体の育成・支援

競技スポーツや青少年スポーツを振興し、市民全体のスポーツ水準向上とスポーツ人口の拡大を図ることを目的として、堺市スポーツ協会、堺市スポーツ少年団等をはじめとするスポーツ団体の育成・支援を実施した。

4. スポーツ施設管理運営事業

堺市の指定管理者として、大浜・初芝・金岡公園各体育館及び各所管に係るテニスコート・野球場等の管理運営を事業団と美津濃株式会社等との共同事業体により実施した。

○体育館利用状況

(単位:人)

区分	年度	大浜体育館	初芝体育館	金岡公園体育館	合計
専用利用	元年度	115,196	138,445	137,217	390,858
	2年度	62,260	75,825	71,344	209,429
共用利用	元年度	33,004	26,897	31,752	91,653
	2年度	16,886	14,383	18,046	49,315

○テニスコート利用状況

名称	区分	年度	利用件数 (件)	利用者数(人)		
				専用	共用	計
初芝テニスコート	元年度		6,144	40,795	1,363	42,158
	2年度		4,595	35,111	860	35,971
金岡公園テニスコート	元年度		14,347	119,324		119,324
	2年度		12,738	99,003		99,003
大浜公園テニスコート	元年度		5,256	26,454		26,454
	2年度		4,786	22,522		22,522
土居川公園テニスコート	元年度		1,776	7,387		7,387
	2年度		1,517	5,810		5,810
合計	元年度		27,523	193,960	1,363	195,323
	2年度		23,636	162,446	860	163,306

○金岡公園陸上競技場利用状況

	年度	利用件数(件)	利用者数(人)		
			専用	共用	計
陸上競技	元年度	199	50,543	4,286	54,829
	2年度	300	31,009	4,544	35,553
サッカー	元年度	13	2,210		2,210
	2年度	14	2,026		2,026
ラグビー	元年度	7	1,960		1,960
	2年度	2	550		550
運動会	元年度	19	20,110		20,110
	2年度	9	6,870		6,870
その他	元年度	4	1,746		1,746
	2年度	3	236		236
合計	元年度	242	76,569	4,286	80,855
	2年度	328	40,691	4,544	45,235

○野球場・運動広場利用状況

名称	年度	利用件数(件)	利用者数(人)
大浜公園野球場	元年度	490	21,273
	2年度	428	18,418
三宝公園野球場	元年度	675	23,873
	2年度	589	15,662
浅香山公園野球場	元年度	417	17,403
	2年度	450	12,264
初芝野球場	元年度	303	17,635
	2年度	283	4,620
白鷺公園野球場	元年度	573	13,116
	2年度	504	8,426
白鷺公園運動広場	元年度	1,768	27,676
	2年度	1,811	22,279
金岡公園野球場	元年度	1,100	75,507
	2年度	970	30,630
合計	元年度	5,326	196,483
	2年度	5,035	112,299

○相撲場利用状況

名称	年度	利用件数	利用者数(人)
大浜公園相撲場	元年度	67	24,451
	2年度	44	2,123

5. 収益事業等

大浜体育館と金岡公園体育館において、施設利用者へのサービス・利便性の向上を図るため、収益事業として飲食物販売事業を行った。

6. 重要な契約に関する事項

契約相手先	契約金額（円）	契約内容
堺市	92,681,872	大浜体育館等管理運営業務委託契約
堺市	76,682,446	金岡公園体育館等管理運営業務委託契約
美津濃(株)	34,650,000	初芝体育館等管理運営業務委託契約
堺市	725,473,000	堺市放課後児童対策事業（のびのびルーム） 管理運営業務（新型コロナウイルス感染拡大 防止経費含む）
堺市	100,124,042	堺市放課後子ども総合プラン事業（堺っ子 くらぶ）管理運営業務（新型コロナウイルス 感染拡大防止経費含む）

7. 庶務事項（理事会等に関する事項を含む）

年月日	摘 要
令和2年 3月31日	大阪府に予算関係書類を提出した。 （提出内容）令和2年度事業計画及び予算
令和2年 6月9日	令和2年度第1回理事会を開催した。 ○決議事項 議案第1号 令和元年度事業報告及び決算について 議案第2号 定時評議員会の開催について 以上原案のとおり承認された。 ○報告事項 報告第1号 諸規程等の改正について 報告第2号 理事長及び常務理事の自己の職務執行状況について
6月25日	令和2年度定時評議員会を開催した。 ○決議事項 議案第1号 令和元年度決算について 議案第2号 評議員の選任について

	<p>議案第3号 理事及び監事の選任について 以上原案のとおり承認された。</p> <p>○報告事項 報告第1号 令和元年度事業報告について 報告第2号 諸規程等の改正について</p>
6月25日	<p>令和2年度第2回理事会を開催した。</p> <p>○決議事項 議案第1号 理事長の選定について 以上原案のとおり承認された。</p> <p>○報告事項 報告第1号 評議員の選任について 報告第2号 監事の選任について</p>
6月30日	<p>大阪府に事業報告関係書類を提出した。 (提出内容) 令和元年度事業報告及び決算</p>
令和3年 3月8日	<p>令和2年度第3回理事会を開催した。</p> <p>○決議事項 議案第1号 令和3年度事業計画及び予算について 議案第2号 諸規程等の改正について 議案第3号 臨時評議員会(みなし決議)の開催について 以上原案のとおり承認された。</p> <p>○報告事項 報告第1号 諸規程等の改正について 報告第2号 理事長及び常務理事の自己の職務執行状況について</p>
3月29日	<p>大阪府に予算関係書類を提出した。 (提出内容) 令和3年度事業計画及び予算</p>

Ⅲ 法人の課題

当法人の中核的事業である、放課後児童対策事業とスポーツ施設管理運営という公的サービス事業部門に民間参入を促進するという市の方針が示されている。

このことを踏まえて当法人が果たすべき役割と在り方について、市との協議を進め、明確にしていく必要がある。

加えて、事業規模や果たすべき役割にふさわしい、継続的かつ安定的な運営と効率的な経営が可能となるよう、経営の合理化と運営体制の整備を図ることが重要である。

Ⅳ 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実

新型コロナウイルス感染症の流行を受け、緊急事態宣言に伴い、スポーツ施設が休館となっている。また、堺市が新型コロナウイルス感染症のワクチン接種を進めるため、金岡公園体育館を大規模接種会場とすることから6月22日～10月31日の間、大体育室の一般利用ができなくなる。

放課後児童対策事業においては、感染防止対策を取り、実施しているが、従事する職員には負担増の影響が生じている。

昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響が出ているが、できる限り、市民サービスの低下や法人経営に支障がないように努める必要がある。

※ 令和2年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書は、「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。